

おとくにしんぶん ①

2013

http://www.otokuni-jc.org/

発行/公益社団法人乙訓青年会議所 〒617-0826 長岡京市開田3丁目10-16 長岡京市立産業文化会館2F 編集/JC 運動情報委員会

Contents

12月例会

2012年度
卒業式・忘年会

乙訓の元気



第九回乙訓地方ふるさとふれあい駅伝

十二月一日(土)に乙訓小
学校体育連盟が主催にて第九
回乙訓地方ふるさとふれあい
駅伝が開催されました。事前
準備から乙訓青年会議所は大
橋委員長を筆頭に青少年育成
委員会が協力をさせて頂きま
した。駅伝開催二週間前より、
交通規制のため看板や、駅伝
コース周辺の交通規制チラシ
の投函、カラーコーンや資料
等の作成を行って参りました。
当日は全メンバー沿道警備
の指揮を行いPTAの皆様
そして地元高校の学生様など



多くの皆様にご協力を頂き、
無事開催する事が出来まし
た。結果は見事長岡第五小学
校が優勝となりました。
大橋委員長談 小雨の降る天
気となりましたが、襷を繋ぎ
ゴールを目指す子供たち見て
いると、設営準備や打合せ等
の苦労が喜びへと替わりまし
た。担当委員長として事故無
く開催出来た事に、全ての
のご協力者の皆様に感謝申し
上げたいと思います。
(記事 高井茂行)

乙訓文化少年団

十二月九日(日)文化少年団十二月事業「も
ちつき、しめ縄飾り、解団式」が行われま
した。
もちつきでは、松本先輩の協力のもと子
供たちとメンバーでいっしょにもちつきを
出来たおもちを砂糖醤油で食べました。自
分で作ったおもちをおいしそうに食べる子
供たちの笑顔が印象的でした。
しめ縄飾りでは、しめ縄に自由に飾りつけ
をしてもらいました。出来上がった個性豊
かなしめ縄を見て改めて子供たちの発想の
すごさに感心しました。
そして解団式では団員一人一人に坂田団
長から修了書と記念品を渡して頂き一年間
の感想を話しても
らい二〇一二年度
の乙訓文化少年団
を無事解団するこ
とができました。
二〇一三年度もた
くさんの笑顔が見
る事を楽しみにし
ています。
(記事 黒川昌哉)



会員募集

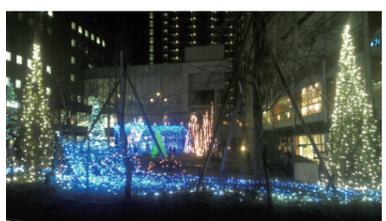
青年会議所(JCI)は「明るい豊かな社会の実現」を理想とし、「奉仕・修練・友情」を信条として様々な活動をして
いる青年経済人の集まりです。会員資格は二十歳から四十歳迄と年齢制限があり、メンバーは限られた時間の中
で次代のリーダーとなる責任感を持ち切磋琢磨しています。地域の産業を担う青年経済人の人的ネットワークを広
げ、より青年会議所運動を展開する為に、メンバー一同、共に夢を語り合える仲間としてJCIの扉を開いて頂ける
事をお待ちしています。乙訓青年会議所では随時メンバーを募集しております。
ご興味がある方は公益社団法人乙訓青年会議所事務局(〇七五-九五七-二三〇)まで

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございま
す。皆様にかかれましては、新年の初
春を穏やかに迎えの事とお喜び申し
上げます。平素は公益社団法人乙訓青
年会議所の活動に対し多大なるご理解
ご支援を頂き誠に有難うございます。
本年も何卒宜しくお願い申し上げます。
本年度、当青年会議所は、創立三十
四年目を迎える事となりました。この
三十三年間、諸先輩と地域の方々が「明
るい豊かな乙訓」の創造を目指し、熱
い情熱と高い志を持って絶え間なく努

力されてきた事に感謝し、培ってこら
れた先人の志を受け継ぎ、乙訓青年会
議所が掲げる、「二〇二〇年ビジョン」地
球市民意識あふれる乙訓」へ向けた運
動を行い続けなければならないと考え
ております。
本年度はスローガンに「直心熱動」、
テーマに「一次代へ掲げようJAYCEE
Eの誇り、すべては輝く乙訓の為に」
を掲げ一年間メンバー全員で一致団結
し「明るい豊かな乙訓」の創造を目指
して運動を展開して参りたいと考えま
す。スローガンで掲げています「直心

乙訓の元気



あけましておめでとうございます。二〇
一三年は皆様にとつて良い年になりますよ
う。ご祈念致しております。青年会議所は
明るく豊かなまちを目標に掲げ活動して
おります。明るく豊かなまちには「元気」が
必要です。この乙訓には多くの元気があり、
それを発見する事により地域の発展に少
でも繋げたいという思いで企画しました。
今後も乙訓の元気！にご期待下さい。
さて皆様は初詣は済ませましたか？私
は向日神社に参らせて頂きました。歴史あ
る神社でパワーをもらい今年一年も元気
いっぱい活動して行けそうです。年末にバ
ンビオ壺番館でイルミネーションを見に行
きましたが、こちらも心が癒され元気を貰
いました。このように新しいものと古いも
のが共存しているのが乙訓の街です。こん
な魅力いっぱいの乙訓のどんなまちやひと
に出会えるか、今から楽しみです。
(記事 崔 祥龍)

熱動」は、正直に真っ直ぐに人の話を
聞ける素直な心を持ち、熱い思いで行
動するという意味を持たせています。
この青年会議所活動は、四〇歳までの
限られた、かけがいのない時間です。
その限られた時間の中で、まちづくり
を通じて自己成長をする事が地域の活
性に繋がると考えております。

乙訓青年会議所は行政や関係者団体
から多くの期待を得ている団体です。
まずは我々青年経済人が創意の想いを
作り上げ発信していく事が重要だと考
えています。内側に向けた活動だけで
は青年会議所の存在意義は見出せませ
ん。今一度、乙訓青年会議所にしか出
来ないまちづくりの価値を見出し、我々
が目指す「明るく豊かな乙訓の創造」
に向けて、過去から継承してきた素晴
らしい事業を通して発信して参ります。

公益社団法人乙訓青年会議所メン
バー全員で理念達成に向け一年間精進
して参りますので、何卒皆様には旧来
に変わらぬご理解、ご指導、ご鞭撻を
賜りますようお願い申し上げます。

公益社団法人 乙訓青年会議所
二〇一三年度理事長 岡村猛

公益社団法人 乙訓青年会議所
〒617-0826 長岡京市開田3丁目10-16 長岡京市立産業文化会館2F
TEL(075)957-1230 FAX(075)959-3377
URL http://www.otokuni-jc.org

JC 運動情報委員会
委員長 崔祥龍 編集長 谷口直満 副編集長 中路耕太
編集委員 岩井泉二郎 黒川昌哉 高井茂之 堤淳太 中小路健吾